

平成30年度水道事業決算の概要

地方公営企業である水道事業の経理は、水道水を供給するための経費と財源を表す「収益的収支」と、水道施設の建設・改良や企業債の元金返済に係る経費と財源を表す「資本的収支」の2つに区分し、複式簿記により行っています。

「収益的収支」では、前年度と比較して、収益が2,000万円余り減少しましたが、費用も3,400万円余り減少したことから、純利益が1億2,300万円余りとなりました。

「資本的収支」では、建設改良費が、前年度からの繰越分8,100万円余りを含め、前年度と比較して4,190万円余り増加し、支出全体では14億4,732万円となりました。

主要事業としては、七日市送水ポンプ場の機械や設備の更新工事および建屋外壁の改修工事を実施しました。また、継続して老朽管更新や下水道工事に関連した水道管の移設工事等を行いました。

1. 収益的収支（税抜）

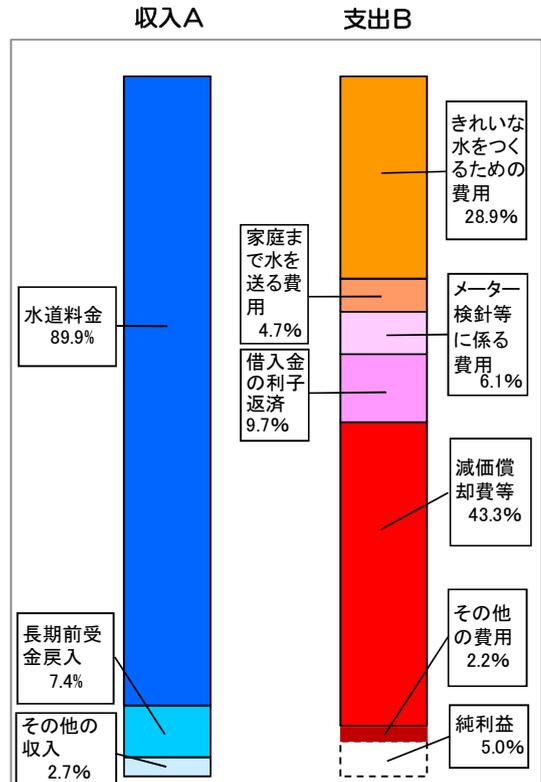
(1) 収益的収入（税抜）

区分	決算額
水道料金【給水収益】	22億1,383万円
補助金等償却費相当額【長期前受金戻入】	1億8,235万円
その他の収入【給水加入金ほか】	6,742万円
合計	24億6,360万円 A

(2) 収益的支出（税抜）

区分	決算額
きれいな水をつくるための費用【原水及び浄水費】	7億1,186万円
うち県水受水費【受水費】	5億 517万円
家庭まで水を送る費用【配水及び給水費】	1億1,663万円
メーター検針や料金収納等営業等に係る費用【業務費、総係費】	1億4,959万円
借入金の利子返済【支払利息及び企業債取扱諸費】	2億3,927万円
減価償却費等【減価償却費、資産減耗費、繰延勘定償却】	10億6,794万円
その他の費用【受託給水工事費ほか】	5,520万円
合計	23億4,049万円 B

収益的収支差額（純利益）※ **1億2,311万円 C (A-B)**



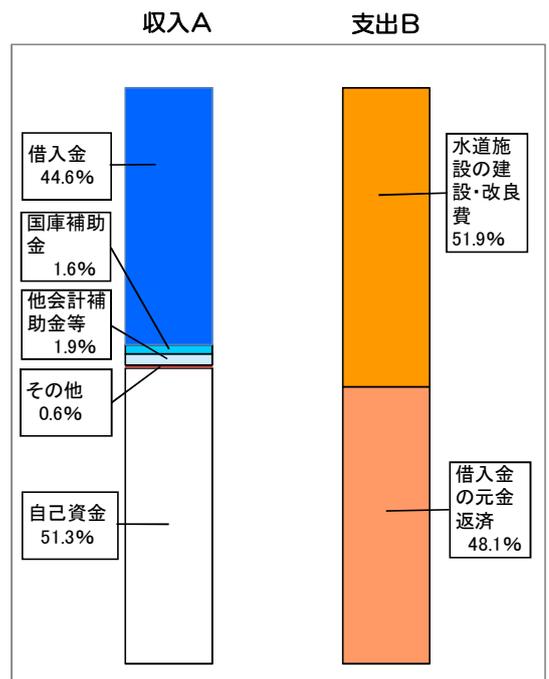
2. 資本的収支（税込）

(1) 資本的収入（税込）

区分	決算額
借入金【企業債】	6億4,590万円
国補助金【国庫支出金】	2,320万円
他会計からの補助金等【他会計出資金、補助金、負担金】	2,741万円
その他の収入【工事負担金、固定資産売却収入】	803万円
自己資金（内部留保資金※）	7億4,278万円
合計	14億4,732万円 A

(2) 資本的支出（税込）

区分	決算額
水道施設の建設・改良費【建設改良費、開発費】	7億5,150万円
借入金の元金返済【企業債償還金】	6億9,582万円
その他の費用【過年度補助金等返納金等】	0万円
合計	14億4,732万円 B



※1 自己資金（内部留保資金）とは、現金を伴わない支出（減価償却費等）相当額や当年度以前の利益等です。

※2 収益的収入・支出、資本的収入・支出の区分欄の【】内は、決算書の科目名を表しています。